

今日を愛する。  
**LION**



# LION LETTER 2022

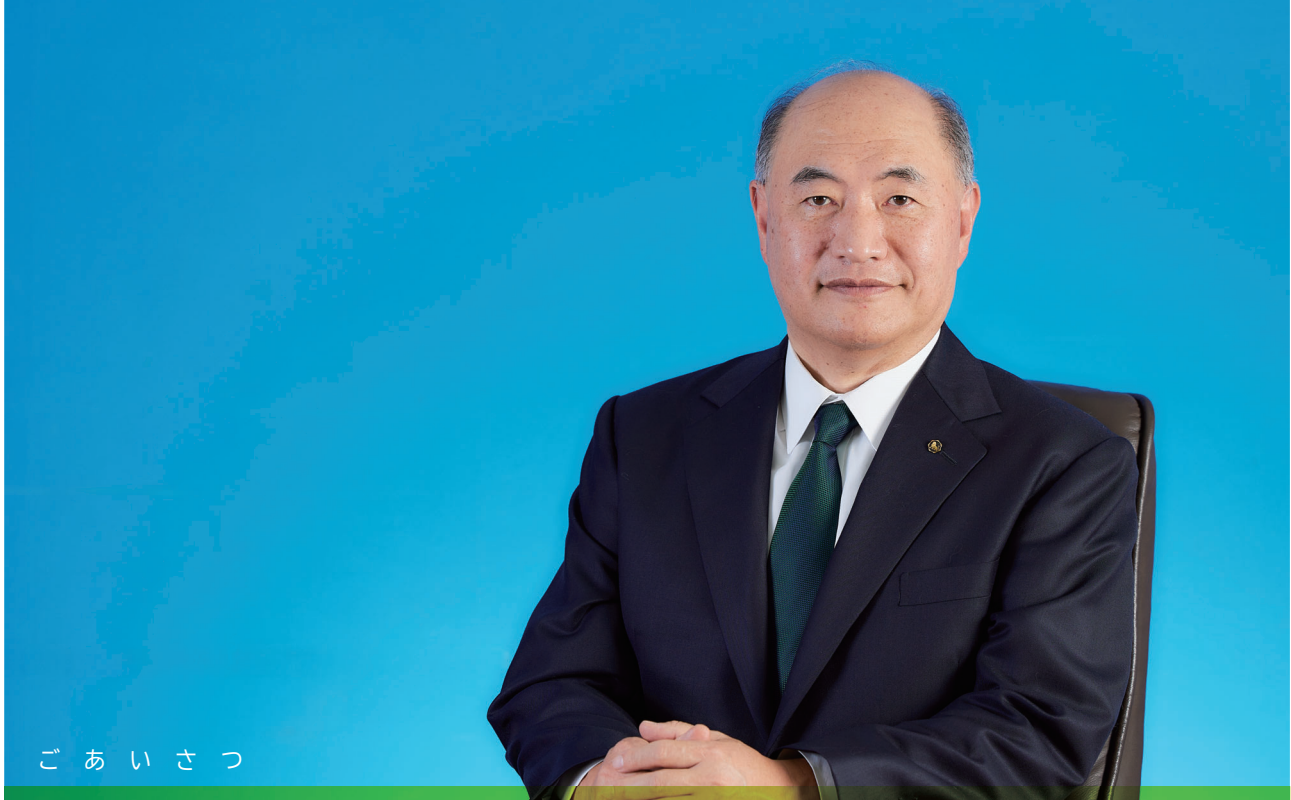
第162期 中間報告書  
2022年1月1日～2022年6月30日



トップメッセージ

新中期経営計画の施策をスピーディーに実行し、  
成長加速へのギアチェンジを図ります。

ピックアップ 新中期経営計画「Vision2030 1st STAGE」



株主の皆さまへ

## 新中期経営計画の施策をスピーディーに実行し、 成長加速へのギアチェンジを図ります。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間期は、新型コロナウイルス感染症の収束が依然として見通せない中、地政学的な影響が一層の原材料価格高騰や為替変動をもたらすなど、大変厳しい事業環境となりました。

このような環境下、当社グループは、経営ビジョン「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」の実現に向け、新中期経営計画「ビジョンVision2030 ファースト1st STAGE ステージ」をスタートさせました。

3つの成長戦略である「4つの提供価値領域における成長加速」、「成長に向けた事業基盤への変革」、「変革を実現するダイナミズムの創出」に基づく施策をスピーディーに進め、成長加速へのギアチェンジを図るとともに、サステナビリティへの取り組みも強化しております。

国内では、主力ブランドを中心に高付加価値品の育成に注力するとともに、オーラルケアでは、デンタルリンスで環境に配慮したつめかえパックの新製品を発売し、ライオンならではの新たな習慣の提案を行いました。海外では、厳しい事業環境下、特にマレーシア、韓国において売上を伸ばすことができました。利益の面では原材料高騰によるコスト上昇の影響を受けましたが、販売プロモーションの効率化やコストダウンの推進、経費の抑制等により吸収に努めました。

以上のような取り組みの結果、当中間期の連結業績は、売上高で前年同期比6.9%の増収（為替変動の影響を除いた実質前年同期比は4.6%の増収）となり、「成長加速へのギアチェンジ」に向けて確実な一歩を踏み出すことができました。事業利益、営業利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益も収益改善策の実施により、年初の目標を上回る実績となりました。

今後も資源価格の高騰や円安の進行による調達コストの上昇等、一層厳しい事業環境が想定されますが、収益性確保に向けた施策をさらに強化するとともに、「ビジョンVision2030 ファースト1st STAGE ステージ」に基づく施策を積極的に推進し、サステナブルな社会への貢献を通じた事業成長をめざしてまいります。

株主の皆さまには、一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 当社グループは連結業績について国際財務報告基準 (IFRS) を任意適用しており、「事業利益」は売上総利益から販売費及び一般管理費を控除したもので、恒常的な事業の業績を測る当社の利益指標です。なお、当第2四半期累計期間を「当中間期」と記述しております。

2022年9月

代表取締役  
社長執行役員 搦川 正純

# 新中期経営計画「Vision2030 1st STAGE」

(2022~2024)

2030年の経営ビジョン実現に向け、

新中期経営計画「Vision2030 1st STAGE」を2022年よりスタートしています。

経営テーマ「市場・経済・社会におけるプレゼンスの向上」に基づく、取り組みをご紹介します。

## 2030年に向けた成長のポイント

### 新規ビジネス

新たなビジネスモデルによる収益機会獲得

### 新規国・エリア拡大

アジアでの新規参入に注力

### 海外既存事業

青島ライオン事業を中心とした成長実現

### 国内既存事業

付加価値化や新たな市場創出による既存事業の進化

## 「Vision2030 1st STAGE」での取り組みの進捗

### 新規ビジネス

2030年に向けたオーラルヘルス領域での企業活動「LIONオーラルヘルスイニシアチブ」の一環として、メーカーの域に留まらず生活者に機能価値と体験価値を提供する新たな事業を展開していきます。

#### 法人向けウェルビーイング サポートサービス「おくちプラスユー」

2022年  
7月~

従業員向けの「オーラルケアセミナー」やお口の健康状態を“見える化”する「唾液検査」、短時間で手軽に学べる「オーラルケアサポートコンテンツ（e-learning等）」等を組み合わせ、法人のウェルビーイング経営（健康経営）を支援するサービスを開始しました。



#### LIONオーラルヘルスファンド

2022年  
8月~

オーラルヘルス領域に特化した総額30億円の出資枠を設定。国内外の革新的な事業・技術を有するベンチャー企業および研究機関に対して直接投資を行い、社会価値と経済価値を生み出す新たな成長機会の獲得をめざします。



### 新規国・エリア拡大

アジアでのプレゼンス拡大に向け、バングラデシュ人民共和国で事業を展開するKallol Limited（カロール社）と合弁会社を設立※し、バングラデシュ市場に本格的に参入します。

※ 2022年9月下旬予定

ライオングループの  
製品開発力・  
生産技術力

カロール社の  
バングラデシュ全土を  
カバーする  
流通網と販売力

### Lion Kallol Limited

両社のシナジー創出により、バングラデシュにおける生活者のQOL向上と事業拡大をめざします。

#### バングラデシュ人民共和国について

GDP成長率7.2%※1、人口ボーナス※2は2051年まで継続等、高い経済成長が期待されています。

※1 出典 アジア開発銀行 2022年6月

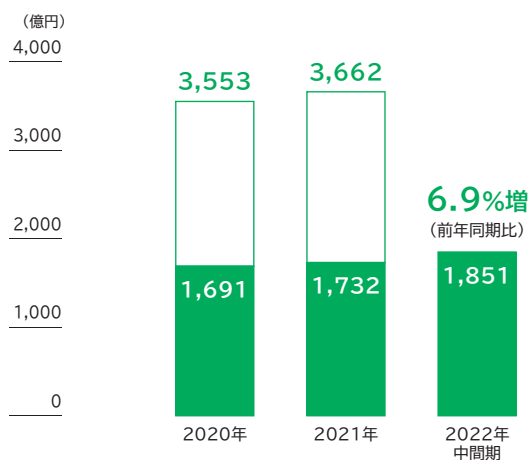
※2 労働力人口比率の上昇



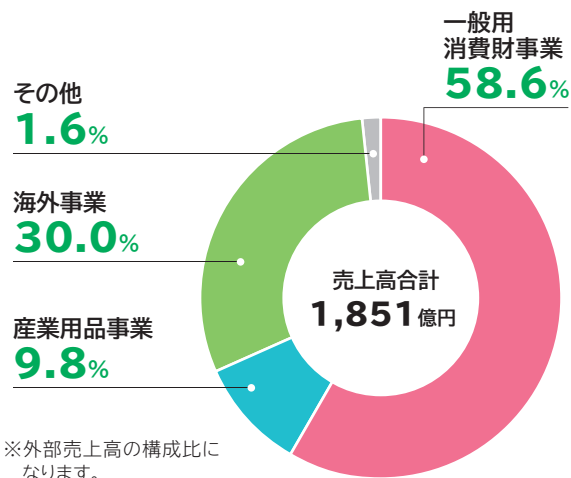
# 業績ハイライト ～業績の推移と当中間期の現況

■ 通期 ■ 中間期

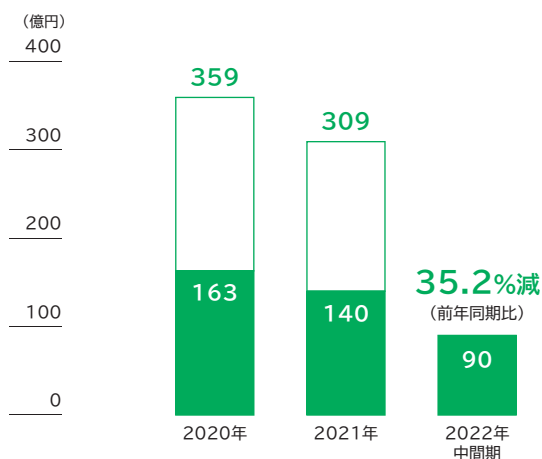
## 売上高



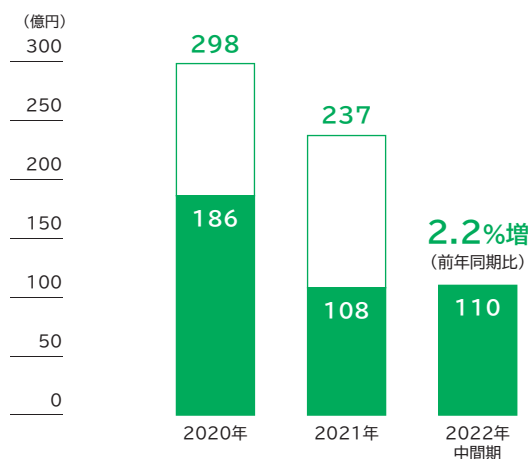
## 事業別売上構成比



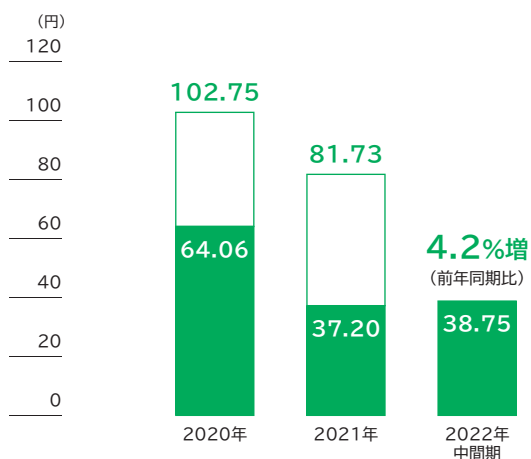
## 事業利益



## 親会社の所有者に帰属する当期利益



## 基本的1株当たり当期利益



## 2022年12月期 業績予想

売上高	3,750億円(前期比 2.4%増)
営業利益	275億円(同 11.8%減)
親会社の所有者に帰属する当期利益	200億円(同 15.8%減)
基本的1株当たり当期利益	68.79円(同 15.8%減)
配当見通し(年間)	25円(同 1円増)

事業利益 230億円(前期比25.6%減)  
(2022年8月8日時点)

※金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

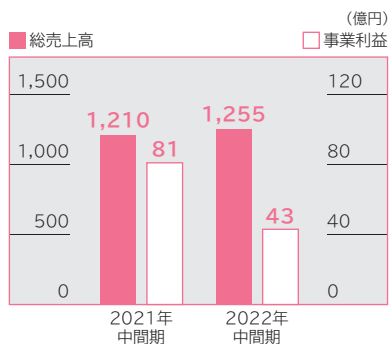


# 事業別概況

## 一般用消費財事業

総売上高：**1,255**億円（増減率 3.7%）

事業利益：**43**億円（増減率 △46.9%）



クリニカアドバンテージ + ホワイトニング ハミガキ  
キレイキレイ薬用泡ハンドソープ

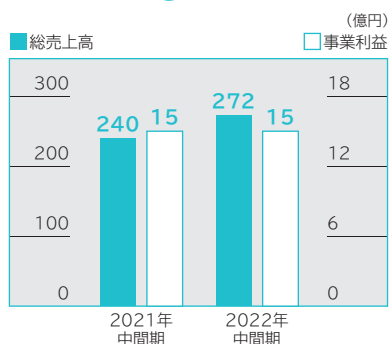
分野	総売上高 (億円)
オーラルケア	336
ビューティケア	125
ファブリックケア	289
リビングケア	114
薬品	111
その他	278

オーラルケア分野では、「クリニカアドバンテージ ハミガキ」が好調に推移するとともに、ビューティケア分野では「キレイキレイ薬用泡ハンドソープ」、ファブリックケア分野では「トップ スーパーNANOX ニオイ専用」が好調に推移し、当事業全体の売上は前年同期を上回りました。

## 産業用品事業

総売上高：**272**億円（増減率 13.3%）

事業利益：**15**億円（増減率 △0.5%）



「カーボン」は自動車の製造工程で使用されます



厨房向け消毒用アルコール

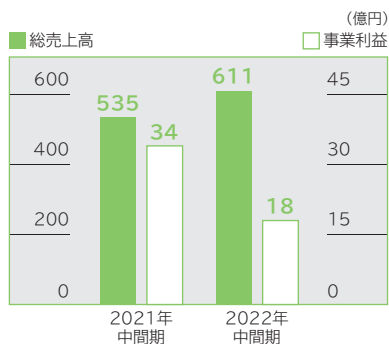
モビリティ分野では、タイヤの防着剤、エレクトロニクス分野では、車載電池向けカーボンが好調に推移しました。業務用洗浄剤分野では、厨房向け消毒用アルコールが好調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

## 海外事業

総売上高：**611**億円（増減率 14.2%）

事業利益：**18**億円（増減率 △46.0%）

※為替変動の影響を除く実質前年増減率は6.0%



タイ ボディソープ



マレーシア 洗濯用洗剤

地域	総売上高 (億円)
東南アジア	391
北東アジア	220

東南アジアでは、タイでボディソープ、マレーシアでは洗濯用洗剤「トップ」が好調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。北東アジアでは、韓国で洗濯用洗剤が好調に推移するとともに、中国では、「システム」ハブラシが前年同期を下回りましたが、日本からの輸入品の販売が増加し、円貨換算後の全体の売上は前年同期を上回りました。当事業全体の売上高は前年同期を上回りました。

※金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。  
 ※総売上高とは、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んだものです。  
 ※連結子会社であるライオンケミカル(株)の事業構成の変化を踏まえ、当第1四半期連結会計期間より、従来「産業用品事業」に集約していた同社の事業を「産業用品事業」と「一般用消費財事業」に分離しています。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。



決算等に関する詳細情報は当社ホームページをご覧ください。  
<https://www.lion.co.jp/ja/ir/>



New

Products

# 新製品のご紹介

オーラルケア分野

8月  
発売

## 「クリニカPROハミガキ」

予防歯科から生まれた「クリニカPRO」誕生！お口のさまざまなリスクの原因である「歯垢」を、日本で唯一、分解・除去する有効成分「酵素※1」を配合。ハブラシが届かないところまで、すみずみの歯垢を酵素が分解・除去します。

※1 デキストラナーゼのこと。歯磨剤の販売実績として。(2022年1月当社調べ)



クリニカPRO  
オールインワン(7大リスクケア)

フレッシュ  
クリーンミント95g  
(販売名:クリニカVa)

リッチシトラス  
ミント95g  
(販売名:クリニカVb)

クリニカPRO  
ホワイトニング

リフレッシュ  
ミント95g  
(販売名:クリニカAa)

クリニカPRO  
知覚過敏ケア

リラクスマインド  
95g  
(販売名:クリニカRb)

医薬部外品 薬用ハミガキ 高濃度フッ素1450ppm配合、6歳未満のお子様への使用は控えてください。

ビューティケア分野

9月  
発売

## 「hadakaraボディソープ 泡で出てくる薬用 ピュアマイルドタイプ」

人気のhadakaraボディソープに、低刺激処方「ピュアマイルド」が仲間入り。敏感な子どもの肌も、ゆっくりケアできないママやパパの肌も、親子そろって肌荒れを防いで、うるうる肌に。



※赤ちゃんテスト済み、敏感肌テスト済み

医薬部外品 販売名:ハダカラ 泡ボディソープJa

ファブリックケア分野

10月  
発売

## 「トップスーパー NANOX 自動投入洗濯機専用」

NANOX史上初、洗剤自動投入機能付き洗濯機の専用洗剤です。超濃縮技術を搭載し、標準使用量はたった6gなので、投入タンクに4か月※1継ぎ足し不要です。更に、「洗浄」「消臭」「抗菌※2」「洗濯槽をカビから守る」の4つの機能でお洗濯をトータルケアします。

※1 750ml以上の洗剤タンク容量において標準使用量6gで1日1回洗濯した場合

※2 すべての菌に対して抗菌効果があるわけではありません。



トップスーパー NANOX  
自動投入洗濯機専用 850g

薬品分野

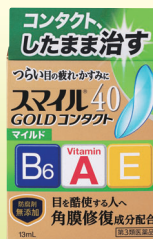
9月  
発売

## 「スマイル40 ゴールドコンタクト」

「スマイル40ゴールド」シリーズから、コンタクトをしたまま、つらい目の疲れやかすみ※1を治す目薬が誕生。コンタクトに影響せず、角膜修復成分ビタミンAを含む3種のビタミンが瞳に浸透します。防腐剤無添加※2です。

※1 目やにの多いときなど。

※2 防腐剤(ベンザルコニウム塩化物など)を配合していません。



スマイル40  
ゴールドコンタクト マイルド



スマイル40  
ゴールドコンタクト クール

第3類医薬品 目の疲れ、目のかすみ(目やにの多いときなど)



商品に関する詳細情報は当社ホームページをご覧ください。  
<https://www.lion.co.jp/ja/products/>



# New Release

# Webコンテンツ のご案内 @ @ @

## ライオン統合レポート2022



ライオンの価値創造プロセス

ライオン統合レポート2022では、昨年策定した、中長期経営戦略フレーム「Vision2030」における成長戦略のアップデートや財務戦略、サステナビリティの推進等、中長期の企業価値向上に向けた取り組みをお伝えしています。



詳しくは当社ウェブサイトをご覧ください。  
<https://www.lion.co.jp/ja/ir/library/ar/>



## LION Scope

SPECIAL FEATURE 001



習慣化とは永遠のテーマ。  
社長 掬川が語る、無意識の思考

「人は決めたことを継続的に実践することが苦手な生き物。だからこそ『習慣化』が重要なのだと思います」

LION Scopeはライオンのパーパス「より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する (ReDesign)」をインタビューやコラムを通してお伝えしていきます。「あなたと、あたりまえを、みつめる。」をコンセプトに、毎日あたりまえに繰り返している日々の習慣について掘り下げ、習慣の可能性にふれていきます。



詳しくは当社ウェブサイトをご覧ください。  
<https://www.lion.co.jp/ja/stories/>



## R&D Station From Lion

R&D Station From Lionでは、イノベーションを創出し、世の中に新たな価値提案をめざすライオンの研究・技術開発のこだわり、特長を研究員の言葉でお伝えしています。



詳しくは当社ウェブサイトをご覧ください。  
<https://www.lion.co.jp/ja/rd/station/>





## 会社概要

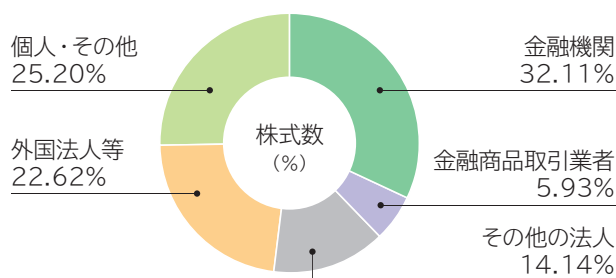
- 商号 ライオン株式会社 (英文 Lion Corporation)
- 創業 1891年10月30日
- 設立 1918年9月3日
- 資本金 344億3千3百万円
- 本社所在地 〒130-8644 東京都墨田区本所一丁目3番7号  
TEL. (03) 3621-6211

## 株式情報

### ● 株式の状況※1

発行済株式の総数 ..... 292,536,446株※2  
株主数 ..... 154,884名

### ● 所有者別株式分布※1



※1 2022年6月30日現在

※2 2022年2月15日付で6,578,900株の自己株式の取得を行い、消却を行っています。

### ● 新製品のご紹介セット (2022年3月のお届け内容)



12月31日時点で100株以上ご所有の株主さまに  
年1回1セットの自社製品詰め合わせを進呈します。

## 株式メモ

### ● 株式事務のご案内

- 事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 3月下旬
- 株主確定基準日 (1) 定時株主総会議決権行使株主 12月31日  
(2) 剰余金の配当受領株主 6月30日、12月31日  
(3) その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日
- 公告方法 電子公告 <http://www.lion.co.jp/invest/koukoku/>  
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
- 株主名簿管理人  
および特別口座  
の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)
- 郵便物送付先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

### ● 株式に関するお手続きについて

1. 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。  
郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
2. 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種お手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
3. 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

# ライオン株式会社

